十西小だより

弥富市立十四山西部小学校
学校だより　第35号　令和6年1月26日

大谷グローブを使い始めました！

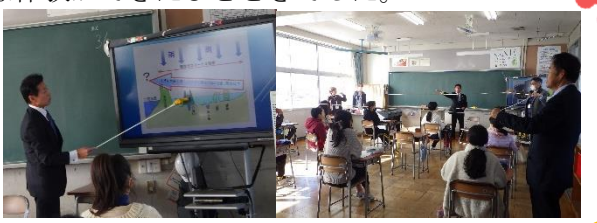
今週から長い休み時間（２時間目と昼）を学年ごとに割り当てて、大谷グローブを使用できるように設定しました。大谷グローブを使用できることを楽しみにしていたようで、早速、月曜日から子どもたちは借りにきて使う様子が見られました。２月のなわとび大会に向けて練習がしたいと思う子どもたちも多いので、毎日遊んでいる様子が見られるわけではありませんが、「野球しようぜ！」と大谷選手のメッセージカード付きでしたので、気軽にキャッチボールをするなど、野球遊びに親しんでくれるとよいなと思っています。

ここにサインが入っています

市長による出前授業

１月 26 日（木）に６年生を対象とした市長による出前授業が行われました。海部(特に弥富市)の治水についてお話をいただきました。排水機の役割について詳しく教えていただき、土地が低い地区に住む私たちの生活には必要不可欠なものと学びました。

今回、近い距離で市長からお話を伺うことができるとあってちょっぴり緊張気味の子どもたちでした。しかし、授業の最後に、市長への質問コーナーを設けてくださり、趣味はマラソンであること、好きな色は自分のイメージカラーである温かみのあるピンクであることなどをお話しくださったことで子どもたちは親近感をもったようです。授業後に市長に寄って話をする姿も見られました。大変フレンドリーに応対してくださり、子どもたちは大喜びでした。貴重な体験ができたひとときでした。



なわとび大会に向けての練習

休み時間に、なわとびカードをもって運動場に出て練習に励んでいます。「先生、今日はこんなに跳べたよ」と笑顔で記録を報告する子どももいます。また、「先生、見てて！」とできるようになった技を披露する子もいます。昨日より今日と少しでも前進すると、嬉しいものです。子どもたちと一緒に成長を喜ぶことができる幸せを日々、噛み締めております。